

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人 静岡厚生会 )

事業所名 (特別養護老人ホーム厚生苑 新緑の郷)

サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の製品名			
フランスベット社製 見守りケアシステム M-2 (FBR-N135 PS02 M2)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
平成 31 年 2 月 1 日	4 台	平成 31 年 2 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員から死角になる居室利用者の夜間不穏行動に対する事故予防対策</li> <li>・夜間の安否確認の訪室により睡眠が妨げられる利用者への安眠の確保</li> </ul> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・起き上がりの段階でのアラート音の設定</li> </ul>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動き始めの早い段階でアラート音を設定できるため、ベットからの転倒・転落事故には効果の高い予防対策となっている。</li> <li>・ナースコールの使用が困難で、排泄パターンが安定しない利用者の起き上がり時間等、行動が把握しやすくなった。</li> </ul> <p>(職員に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が動き始めたところでアラート音を設定できるため、職員が居室まで移動する時間が稼げるようになった。</li> <li>・無駄に居室に訪室する必要がなくなった。</li> <li>・利用者の行動の把握ができて、職員同士の情報共有がスムーズになった。</li> </ul>			

提出先

メール [kaigohoken@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:kaigohoken@pref.shizuoka.lg.jp)

静岡県介護保険課 介護人材班 川島様宛

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人 わらしな福祉会 )

事業所名 ( 特別養護老人ホーム りんどう )

サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の製品名			
FB-033 L6 30V M-2 フランスベッド 見守りシステム			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
平成 31 年 2 月 19 日	18 台	平成 31 年 2 月 19 日	年 月 日から 年 月 日まで
<b>【見守り機器の使用状況】</b> (使用対象者の状態・使用の必要性等) <ul style="list-style-type: none"><li>・転倒リスクのある方 (見守りの必要性の高い方)</li></ul> (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) <ul style="list-style-type: none"><li>・利用者に合わせて設定により、ベッドから降りる前の動きを把握</li><li>・睡眠状況、ベッド上の動きを把握。その情報から巡視の回数や排泄対応を計れる。</li></ul>			
<b>【見守り機器の導入効果】</b> (利用者に対する効果) <ul style="list-style-type: none"><li>・転倒リスク回避</li><li>・睡眠状態が把握されることにより介護者の利用者へのケアの質が高まる</li></ul> (職員に対する効果) <ul style="list-style-type: none"><li>・業務が軽減できる</li><li>・センサーへの対応が早くなる。注意する意識が高まっている。</li></ul>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人 わらしな福社会 )

事業所名 ( ショートステイ りんどう )

サービス種別 ( 短期入所生活介護 )

見守り機器の製品名			
FB-033 L6 30V M-2 フランスベッド 見守りシステム			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
平成 31 年 2 月 19 日	1 台	平成 31 年 2 月 19 日	年 月 日から 年 月 日まで
<b>【見守り機器の使用状況】</b> (使用対象者の状態・使用の必要性等) <ul style="list-style-type: none"><li>・転倒リスクのある方 (見守りの必要性の高い方)</li></ul> (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) <ul style="list-style-type: none"><li>・利用者に合わせて設定により、ベッドから降りる前の動きを把握</li><li>・睡眠状況、ベッド上の動きを把握。その情報から巡視の回数や排泄対応を計れる。</li></ul>			
<b>【見守り機器の導入効果】</b> (利用者に対する効果) <ul style="list-style-type: none"><li>・転倒リスク回避</li><li>・睡眠状態が把握されることにより介護者の利用者へのケアの質が高まる。</li></ul> (職員に対する効果) <ul style="list-style-type: none"><li>・業務が軽減できる</li><li>・センサーへの対応が早くなる。注意する意識が高まっている。</li></ul>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人 清雲会)

事業所名 (介護老人福祉施設 巴の園)

サービス種別 ( 介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
フランスベッド 低床3モーターベッド FBR-N135 PS02/SU /MS			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年 2月 21日	6台	平成31年 2月 21日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>新規入居者で動きなど状態を知りたい時や、ナースコールの理解が難しい方で、特に夜間の転落防止の為の動きの確認、トイレの使用時間を確認したい方に利用している。</p> <p>現在、新規入居者の行動把握(特に夜間)の為に使用する事が多い。</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>介護職員室に近い部屋に動きの多い方など入居していただいていたが、ベッドの導入により少し遠い部屋でも対応が可能になったことで居室替えなど減らすことができた。</p> <p>事故の際、前後の動きの確認が行える。</p>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <p>入居者の方の動きにあったモードを使用する事で、すぐに訪室、訴えの内容をすぐに確認できる、トイレの時間の把握をすることで適切な時間でトイレ介助をすることができる。</p> <p>眠前薬の変更時等、眠りの様子、夜の動きの確認が行えている。</p> <p>(職員に対する効果)</p> <p>動きのある入居者に対して、複数回コールで知らせてくれるため、危機感を持つことができる。</p> <p>センサーの反応ですぐに訪室し、対応ができ事故を未然に防ぐことができている。</p> <p>動きの時間に合わせて、トイレ誘導の時間を決めるなど、入居者に合わせたケアが考えられるようになった。</p>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人 清雲会 )  
 事業所名 ( 巴の園 短期入所生活介護事業所 )  
 サービス種別 ( 短期入所生活介護 )

見守り機器の製品名			
フランスベッド 低床3モーターベッド FBR-N135 PS02/SU /MS			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
31年 2月 21日	1台	31年 2月 21日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>新規利用者の動きのある方やナースコールの理解ができない方居室が遠い方を中心に動きの確認をするために使用している。</p> <p>帰宅願望等、行方不明になる可能性の方へも使用できる。</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>端座位モード・起き上がりモードを中心に使用。体動モードは寝返りでも鳴ってしまうので使用頻度は低いですが動きが早い方に対して使用している。</p> <p>センサーの感度も慎重に調整している。</p> <p>センサーが感知しナースコールが反応したら、すぐに訪室ができ、声をかける事ができる。</p>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <p>自宅ではナースコールなど無い為、説明してもナースコールを使用しない方、認知症でナースコール自体理解できない方など対応する事が出来ている。</p> <p>利用者からも訪室の際「なんでわかったの」と驚かれることもあるが、「ちょうど、トイレに行きたかった」など言っただきすぐに対応する事ができている。</p> <p>家族からセンサーベッド等の有無の問い合わせがあった。</p> <p>(職員に対する効果)</p> <p>新規利用者の方、ナースコールの理解が難しい方も、センサーのあるベッドで対応することで、利用時のデータをご家族に報告するなど、活用している。</p> <p>事故を未然に防げる回数が増えた。ショートステイの方は帰宅願望が強い方も多く、転倒だけでなく、行方不明も防ぐことが出来ている。</p>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人 清雲会 )  
 事業所名 ( 巴の園和郷短期入所生活介護事業所 )  
 サービス種別 ( 短期入所生活介護 )

見守り機器の製品名			
フランスベッド 低床3モーターベッド FBR-N135 PS02/SU /MS			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
31年 2月 21日	1台	31年 2月 21日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>夜間ベッドサイドでポータブルトイレを使用する方へ使用。動きに合わせて確認が行える。</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>夜間の入眠状態の確認。ベッド臥床後からの動きに把握に使用。</p> <p>排尿に行きたくなり動きがあるが、ナースコールは使用しないため、センサーのコールで利用者の行動を確認し、誘導時間などの検討に繋げている。</p> <p>家族の方への夜間の動きなど報告に役立っている。</p>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <p>以前は一人で動く方は常に見守ることができない為、本人の動きに任せるしかなく立位時のふらつきなど危険もあったが、動きに合わせて確認に行くことができ、起きるタイミングなどもつかめるようになった。</p> <p>(職員に対する効果)</p> <p>ベッドとナースコールをつなぐコードが断線することが多く、ベッド自体はセンサーの反応があるがナースコールに反映されずに転倒事故になったケースがあった。センサーが反応してくれる、コールが鳴ることに職員の過信が見られた。以後、断線確認など慎重になった。</p>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人 清雲会)

事業所名 (介護老人福祉施設 巴の園和郷)

サービス種別 ( 介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
フランスベッド 低床3モーターベッド FBR-N135 PS02/SU /MS			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
31年 2月 21日	7台	31年 2月 21日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>夜間トイレに起きるが、転倒リスクが高い人。夜間目が覚めると離床するが何度もベッドから転落している人。ベッドから一人で移乗が出来ない人。</p> <p>在宅からの新規入居者など夜間の様子が不明な認知症がある方や端座位になる事が多い方。</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>使用することで、起き上がる時間がわかってきた。見守り強化する時間がわかってきた。</p> <p>端座位になった時も、起きたい時間なのですぐに駆け付ける事ができる</p>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <p>起きたら、入居者が歩き出す前に、トイレに付き添うことや、誘導することができる。</p> <p>(職員に対する効果)</p> <p>夜間など1人でフロア対応することが多い。介助に入る際、一人終わるたびに巡視をして、次の方の対応をしていたが続けて複数人の介助ができる。</p> <p>夜間の帰宅願望の訴えが増えた方に対して、センサーの反応で訪室すると、ベッドから立ち上がろうとしている位の所で駆け付けることができる。トイレなのか帰宅願望なのか等訴えに合わせて対応ができる。</p> <p>シーツ交換等で断線してしまう事があった。交換後の確認をするようになった。</p>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 伊豆社会福祉事業会)  
 事業所名 (玉樹園 )  
 サービス種別 (特別養護老人ホーム )

見守り機器の製品名			
センサー内蔵型電動ベット (見守りケアシステムM2)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
H31年 1月31日	6台	H31年 1月31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>夜間の起き上がりによるベットからの転落や歩行時の転倒が懸念されるご利用者に活用しています。新規入所者の立上りや徘徊等の情報がある場合の状態把握までの間活用しています。</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>夜間のトイレ誘導やポータブルトイレの使用に対応した情報が把握できます。</p>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <p>少しの体動や寝返りなどによる訪室によって、ご利用者の睡眠への障りを少なくすることができています。 夜間の排泄自立に向けた取組ができています。</p> <p>(職員に対する効果)</p> <p>反応設定により、確認での訪室回数が少なくなり、安心感も増しました。</p>			



## 見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 伊豆社会福祉事業会)

事業所名 (玉樹園2 )

サービス種別 (地域密着型特別養護老人ホーム)

見守り機器の製品名			
センサー内蔵型電動ベット (見守りケアシステムM2)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
H31年 1月31日	2台	H31年 1月31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>夜間のトイレの起き上がり、歩行での転倒が考えられるご利用者に使用しています。</p> <p>夜間のトイレ誘導、ポータブルトイレの使用に使用しています。</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>夜間のトイレ誘導、ポータブルトイレの使用</p>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <p>センサー反応により適時の訪室が短時間で行え、入園者の信頼獲得に役立っています。</p> <p>夜間排泄行為の自立やポータブルトイレでの支援に効果があります。</p> <p>(職員にたいする効果)</p> <p>他のご利用者のセンサー反応との同時反応が少なくなり安心感があります。</p> <p>定時の介助ではなく利用者にあわせた支援ができています。</p>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 伊豆社会福祉事業会)

事業所名 (ショートステイたまざわ)

サービス種別 (短期入所生活介護事業)

見守り機器の製品名			
センサー内蔵型電動ベット (見守りケアシステムM2)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
H31年 1月31日	1台	H31年 1月31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>新規ご利用者の夜間の状況把握 (転倒予防、夜間時のトイレ支援やポータブルトイレ支援不穩時の対応など) に活用しています。</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>施設生活に慣れていただくまでの間、大変役立っています。</p>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <p>夜間の起き上がりが懸念されるご利用者のご家族からの要望や、ポータブルトイレ利用時のご利用者の排泄自立支援での速やかな対応が出来ます。</p> <p>(職員にたいする効果)</p> <p>ショートステイではご利用者の事前情報と実際とが必ずしも一致しているとは限らず夜間時のご利用者の状況把握の有効な手立てとなっています。</p>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 清 水 福 社 会 )

事業所名 (特別養護老人ホーム柏尾の里)

サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の製品名			
見守りケアシステム内臓 低床3モーターベッド FB-033・L-6・30V M2			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年1月30日	5台	平成31年1月30日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>ベッドからの転倒リスクの高い方に使用</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>ベッドが低床にすることができ、万が一ベッドから落ちて怪我のリスクが低いことと、利用者の動き出しにセンサーが稼働し、介護員が直ちに駆けつけることができ、転倒を妨げる。</p>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <p>日中においても転倒リスクの高い利用者、徘徊が頻回な利用者を使用し、異変があったときにはすぐに対応でき、転倒が減った。</p> <p>(職員に対する効果)</p> <p>夜勤勤務者の人数が少ない時間帯でも不穏状態の利用者の動きだしにセンサーが稼働し、介護員が駆けつけることができた。また、介護員の見回りにおいても、定期巡回以外に無駄な動きが少なくなり、夜勤の勤務時間内に日誌の打ち込み等が出来るようになり、打ち込みのための居残りがなくなった。</p> <p>今までは、センサーマットを使用していたが、マットに躓き転倒することがあったので、転倒の心配も無くなった。</p> <p>使用方法に不都合なところはありません。</p>			

## 機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人薬月会 )

事業所名 ( 亀寿の郷 )

サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

機器の種別		機器の製品名	
ベット		見守りケアシステム内蔵 低床3モーターベット FB-03 3・L-6・30V M2	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年3月6日	5台	平成31年3月6日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>夜間帯ベット臥床後、立位困難もしくは歩行困難でありながら認知症で状況理解できず起き上がってベットから降りようとする等、見守りがないと転倒リスクが非常に高い方に使用しています。転倒リスクの高いご利用者様が、ベット上で起き上がったり、端坐位になりベットからの転倒転落の危険性が高まった際にナースコールと連動する機能を主に活用しています。</p>			
<p><b>【機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤報も少なく、見守り機器導入によりご利用者様の転倒リスクが回避できています。</li> <li>・見守り機器内蔵型にて、視覚的にもプライバシーを保つことができます。</li> </ul> <p>(職員に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサー誤報も少なく、またご利用者様の動かれるスピードや行動パターンに合わせセンサー(起き上がり時や端坐位時など)がセットできるため、不要な見守りを減らし、介護職員の精神的、身体的負担の軽減を図ることができています。</li> </ul>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人 桂 )  
 事業所名 ( 特別養護老人ホーム カリタス 2 1 )  
 サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の製品名			
見守りケアシステムM2 (FB-033 L-6・30V M2)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成 31 年 2 月 1 日	8 台	平成 31 年 2 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>全体的に利用者様の ADL が低下傾向にあり、歩行可能だがふらつきのある利用者様、認知症があり危険意識の低い利用者様へ使用することが多い。介護職員が少ない時間帯に自力でベッドから立ち上がろうとされている際、転倒の危険性があつたが当該製品によりナースコールが反応し職員が駆け付けることができ、事故を予防する事例があつた。</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>ベッド内蔵の4つのセンサーによる、ベッド上の利用者様の動きを4段階(動き出し、起き上がり、端座位、離床)に分けて自動で感知しナースコールに発報する機能</p>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <p>自力歩行だが不安定な方や歩行困難な利用者様、認知症のある利用者様等が自力でベッドから立ち上がり、歩行しようとする際にセンサーが反応し、職員がいち早く駆け付けるようにするため、事故予防、怪我予防に役立っている。</p> <p>(職員に対する効果)</p> <p>自力歩行だが不安定な方や、歩行困難な利用者様、認知症のある利用者様等が自力でベッドから立ち上がり、歩行しようとする場合に、体動やベッドから立ち上がろうとされると当該製品によりいち早くナースコールが反応し知らせてくれている。夜間や日中に介護職員が他の業務をしている場合、危険を察知することができ、事故防止に役立っている。</p> <p>伴い、介護従事者の精神的なストレスの軽減になっていると思われる。</p>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 桂 )  
 事業所名 (特別養護老人ホーム カリタス21 )  
 サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護)

見守り機器の製品名			
見守りケアシステムM2 (FB-033 L-6・30V M2)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年2月1日	3台	平成31年2月1日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>全体的に利用者様のADLが低下傾向にあり、歩行可能だがふらつきのある利用者様、認知症があり危険意識の低い利用者様へ使用することが多い。介護職員が少ない時間帯に自力でベッドから立ち上がろうとされている際、転倒の危険性があつたが当該製品によりナースコールが反応し職員が駆け付けることができ、事故を予防する事例があつた。</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>ベッド内蔵の4つのセンサーによる、ベッド上の利用者様の動きを4段階(動き出し、起き上がり、端座位、離床)に分けて自動で感知しナースコールに発報する機能</p>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <p>自力歩行だが不安定な方や歩行困難な利用者様、認知症のある利用者様等が自力でベッドから立ち上がり、歩行しようとする際にセンサーが反応し、職員がいち早く駆け付けるようにするため、事故予防、怪我予防に役立っている。</p> <p>(職員に対する効果)</p> <p>自力歩行だが不安定な方や、歩行困難な利用者様、認知症のある利用者様等が自力でベッドから立ち上がり、歩行しようとする場合に、体動やベッドから立ち上がろうとされると当該製品によりいち早くナースコールが反応し知らせてくれている。夜間や日中に介護職員が他の業務をしている、危険を察知することができ、事故防止に役立っている。</p> <p>伴い、介護従事者の精神的なストレスの軽減になっていると思われる。</p>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人 桂 )  
 事業所名 ( ショートステイ カリタス21 )  
 サービス種別 ( (介護予防) 短期入所生活介護 )

見守り機器の製品名			
見守りケアシステムM2 (FB-033 L-6・30V M2)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年2月1日	1台	平成31年2月1日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>全体的に利用者様のADLが低下傾向にあり、歩行可能だがふらつきのある利用者様、認知症があり危険意識の低い利用者様へ使用することが多い。介護職員が少ない時間帯に自力でベッドから立ち上がろうとされている際、転倒の危険性があつたが当該製品によりナースコールが反応し職員が駆け付けることができ、事故を予防する事例があつた。</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>ベッド内蔵の4つのセンサーによる、ベッド上の利用者様の動きを4段階(動き出し、起き上がり、端座位、離床)に分けて自動で感知しナースコールに発報する機能</p>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <p>自力歩行だが不安定な方や歩行困難な利用者様、認知症のある利用者様等が自力でベッドから立ち上がり、歩行しようとする際にセンサーが反応し、職員がいち早く駆け付けるようにするため、事故予防、怪我予防に役立っている。</p> <p>(職員に対する効果)</p> <p>自力歩行だが不安定な方や、歩行困難な利用者様、認知症のある利用者様等が自力でベッドから立ち上がり、歩行しようとする場合に、体動やベッドから立ち上がろうとされると当該製品によりいち早くナースコールが反応し知らせてくれている。夜間や日中に介護職員が他の業務をしていても、危険を察知することができ、事故防止に役立っている。</p> <p>伴い、介護従事者の精神的なストレスの軽減になっていると思われる。</p>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人 炉暖会 )  
 事業所名 ( 特別養護老人ホーム 炉暖の郷 )  
 サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の製品名			
見守りシステム M2 (FBR-N135X-1 M2)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
平成 31 年 1 月 31 日	10 台	平成 31 年 1 月 31 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>日中の静養、並びに夜間帯の多動利用者のため</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>センサー機能 (上体を起した時点で反応する機能)</p> <p>超低床機能</p>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <p>より早く訪室し初期段階より対応できる</p> <p>床面との段差が少ないため落下の恐怖感が軽減された</p> <p>利用者様も安心して休まれている様子が見られる</p> <p>事故予防に役立っている</p> <p>(職員に対する効果)</p> <p>安心して訪室することができ、焦ることなく対応ができる</p> <p>職員感情の中で落下の恐怖を感じることなく最小限の危険性で抑えられている</p> <p>機械操作もわかりやすく、新卒職員も落ち着いて対応ができる</p>			



## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人 炉暖会 )  
 事業所名 ( 短期入所生活介護 炉暖の郷 )  
 サービス種別 ( 短期入所生活介護 )

見守り機器の製品名			
見守りシステム M2 (FBR-N135X-1 M2)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
平成 31 年 1 月 31 日	1 台	平成 31 年 1 月 31 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>日中の静養、並びに夜間帯の多動利用者のため</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>センサー機能 (上体を起した時点で反応する機能)</p> <p>超低床機能</p>			
<p>(見守り機器の導入効果)</p> <p>(利用者に対する効果)</p> <p>以前は離床センサーを使用していたが、ベッドの端で寝てしまうと足が当たってしまいセンサーが反応してしまったが、今回の導入により不要な反応がなくなりゆっくり休むことができるようになった</p> <p>利用者が不特定であるが個別の対応が可能である</p> <p>(職員に対する効果)</p> <p>無駄がなくあせらず対応できる</p> <p>気持ち的にゆとりができ、業務に効果がみられた</p> <p>機械操作にも慣れ対応がスムーズに行えるようになった</p>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人 日本民生福祉協会 )  
 事業所名 ( 特別養護老人ホーム みどりが丘ホーム )  
 サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の製品名			
見守りケアシステム M2			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
平成31年1月31日	8	平成31年1月29日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体動が激しく、コール頻回の方。</li> <li>・何かしないといけないと落ち着かず、起き上がろうとする方や立ち上がり早い方。</li> </ul> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサー機能。</li> <li>・ベッド上の動きを把握し、臥床・睡眠時の状況を分析、定期的に検討。</li> </ul>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサーがすぐ反応するため、転倒転落事故を未然に防ぐことができる。</li> <li>・センサー機能により、センサー使用者以外の他利用者へのケアが強化できる。</li> <li>・トイレ誘導や起床など利用者の動きに迅速に対応できる。</li> <li>・センサーマット使用者におけるセンサーベッドの変更により、躓き転倒するリスクが軽減した。</li> </ul> <p>(職員に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサーの反応ですぐに駆けつけることができることによる未然の事故防止。</li> <li>・他利用者への対応に精神的に余裕をもって入りやすくなった。</li> <li>・利用者様の睡眠時の状況把握が容易になった。</li> <li>・職員同士や医療との情報の共有・連携がはかりやすくなった。</li> </ul>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人 日本民生福祉協会 )  
 事業所名 ( 特別養護老人ホーム みどりが丘ホーム )  
 サービス種別 ( 短期入所生活介護 )

見守り機器の製品名			
見守りケアシステム M2			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
平成31年1月31日	1	平成31年1月29日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体動が激しく、コール頻回の方。</li> <li>・何かしないといけないと落ち着かず、起き上がろうとする方や立ち上がりが早い方。</li> </ul> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサー機能。</li> <li>・ベッド上の動きを把握し、臥床・睡眠時の状況を分析、定期的に検討。</li> </ul>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサーがすぐ反応するため、転倒転落事故を未然に防ぐことができる。</li> <li>・センサー機能により、センサー使用者以外の他利用者へのケアが強化できる。</li> <li>・トイレ誘導や起床など利用者の動きに迅速に対応できる。</li> <li>・センサーマット使用者におけるセンサーベッドの変更により、躓き転倒するリスクが軽減した。</li> </ul> <p>(職員に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサーの反応ですぐに駆けつけることができることによる未然の事故防止。</li> <li>・他利用者への対応に精神的に余裕をもって入りやすくなった。</li> <li>・利用者様の睡眠時の状況把握が容易になった。</li> <li>・職員同士や医療との情報の共有・連携がはかりやすくなった。</li> </ul>			

## 機器導入効果報告書

法人名 ( 株式会社エーアイエム )  
 事業所名 ( えいむの丘 )  
 サービス種別 ( 認知症対応型共同生活介護 )

機器の種別		機器の製品名	
		見守りケアシステム M2 (FB-033 L-6 30V M2)	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
平成 31 年 3 月 1 日	2 台	平成 31 年 3 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【機器の使用状況】</b>            (使用対象者の状態・使用の必要性等)            2台とも使用中であり、職員の介助もしやすく、利用者にも安全でとてもよい</p>			
<p><b>【機器の導入効果】</b>            (利用者に対する効果)            利用者の転倒がなく、介護職員への負担も軽減されている            職員全員が使い方を覚え、負担の軽減と介護の効率があがっている</p>			

## 機器導入効果報告書

法人名 ( 株式会社エーアイエム )  
 事業所名 ( えいむの丘 )  
 サービス種別 ( 看護小規模多機能型居宅介護 )

機器の種別		機器の製品名	
		見守りケアシステム M2 (FB-033 L-6 30V M2)	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
平成 31 年 3 月 1 日	2 台	平成 31 年 3 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【機器の使用状況】</b>            (使用対象者の状態・使用の必要性等)            2 台とも使用中であり、職員の介助もしやすく、利用者にも安全でとてもよい</p>			
<p><b>【機器の導入効果】</b>            (利用者に対する効果)            利用者の転倒がなく、介護職員への負担も軽減されている            職員全員が使い方を覚え、負担の軽減と介護の効率があがっている</p>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人斉慎会 )  
 事業所名 特別養護老人ホーム ( 西員の郷 )  
 サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド株式会社「眠りSCAN」NN-1310			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年2月27日	8台	平成31年2月27日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>認知症による昼夜逆転や徘徊、幻視などの精神・行動障害のあるご入居者や身体の状態の理解が乏しい入居者の転倒リスク軽減のために使用しています。また、入居後間もないため生活リズムが不明のご入居者や健康状態が不良のご入居者の生活状況・健康状態の把握のために使用しています。</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>ベッド上での起き上がりや離床を感知したときに職員が訪室して対応しています。また、測定したデータからご入居者の生活状況を分析したり、健康状態の把握のために活用しています。</p>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <p>居室内のご入居者の状態が分かることで、職員はご入居者の状態に合わせた動きや対応ができ、ご入居者の安心・安全に繋がっていると思われれます。また、生活状況や健康状態の把握ができることで、体調の変化や異常の早期発見が可能になります。</p> <p>(職員に対する効果)</p> <p>離れた場所においても、ご入居者の状態が分かるため、職員の身体的・精神的負担が軽減されます。また、測定データを活用することでご入居者の状態に合わせたケアが可能になり、業務を効率的に行うことができるようになりました。</p>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人島田福祉の杜)  
 事業所名 (特別養護老人ホームあすか)  
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド㈱ 「眠りスキャン」			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
平成 31 年 2 月 28 日	7 台	平成 31 年 2 月 28 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>特別養護老人ホーム入所中(平均介護度 4)で ADL 低下が著しい方、及び認知症状による不測行動を有する方に対して、巡回や巡視を要せずに必要な情報を確認でき適格な介護・看護サービスに繋げることが可能となります。システム導入以来、専門の職員委員会を開設しご利用者毎のアラート設定や不具合、新たな活用法などを定期的に話し合っています。また、今後このシステムに連動したインカム(通信)設備を導入する方針です。</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>在室の有無、就寝、起床、離床、バイタル値(体温・脈拍・心拍・睡眠状況等)</p>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <p>介護ステーション内の PC 機器や業務中でもタブレット端末を介して、日中夜間を問わず入所者の状況や必要なデータを確認できることにより、事故や急変のリスクを軽減できるとともに嘱託医や医療機関との連携に役立っています。また、他施設へのサマリ代わりにバイタルデータをプリントアウトしています。</p> <p>(職員に対する効果)</p> <p>熟練した介護職員が不足する中、介護業務における巡回や巡視に係る業務量を軽減出来ているとともに多職種間で情報を共有することにより心理的ストレス(緊張感)を軽減出来ており、現在では当施設に無くてはならない設備の一つです。今後インカム(通信)設備の導入により更に活用の幅が広がると考えています。</p>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人 風会 )  
 事業所名 ( 特別養護老人ホームふじトピア )  
 サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の製品名			
コールマット・徘徊コールⅢ (NC-3/MSN1200)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
平成 30 年 12 月 25 日	7 台	平成 30 年 12 月 25 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・徘徊や転倒のリスクがある利用者様に対して7台全て使用している。</li> </ul> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ナースコール連動による、ご利用者のベッド離床状況の把握。</li> </ul>			
<p>【見守り機器の導入効果】</p> <p>(利用者に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様に対して早めの訪室や声掛けができる為、転倒等の事故防止等に繋がっている。また、トイレ介助等についてもタイムリーなケアができるようになっている。</li> </ul> <p>(職員に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様の転倒等の事故防止につながるという職員の安心感が得られている。</li> </ul>			



## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人 風会 )  
 事業所名 ( ふじトピア短期入所生活介護事業所 )  
 サービス種別 ( 短期入所生活介護 )

見守り機器の製品名			
コールマット・徘徊コールⅢ (NC-3/MSN1200)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
平成 30 年 12 月 25 日	1 台	平成 30 年 12 月 25 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・徘徊や転倒のリスクがある利用者様が利用される日に使用している。</li> </ul> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ナースコール連動による、ご利用者のベッド離床状況の把握。</li> </ul>			
<p>【見守り機器の導入効果】</p> <p>(利用者に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様に対して早めの訪室や声掛けができる為、転倒等の事故防止に繋がっている。また、トイレ介助等についてもタイムリーなケアができるようになっている。</li> </ul> <p>(職員に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様の転倒等の事故防止につながるという職員の安心感が得られている。</li> </ul>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人 天竜厚生会 )  
 事業所名 ( 登呂の家 )  
 サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の製品名			
見守りケアシステム M2 (FBR-N132 W2 M2)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
平成31年2月15日	2台	平成31年2月15日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b>            (使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>センサーの設置位置やご利用者の体動状況によっては反応しないことがあり、転倒転落予防の効果            が薄かった。反対に、意図していない姿勢でも反応することがあり、ご利用者にとって不要な訪室が            みられた。</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>①5つ (動き出し、起上がり、端座位、離床、離床管理) の通知モード。            ②自動見守り再開機能            (介助時や食事の際に一時停止しても、ベッドに戻れば再設定することなく自動で再開する機能)</p>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b>            (利用者に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤報がないことにより、転倒転落を予防する効果が高まった。</li> <li>・不要な訪室が減り、以前と比較してプライバシーに配慮された環境を整えることができた。</li> <li>・センサー内蔵のため、センサーを別に設置する必要がなく居室内の外観が良くなった。</li> <li>・昨年度より、転倒転落等の事故・ヒヤリが減少した。</li> </ul> <p>(職員に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・液晶手元コントローラーで簡単に設定できるため、設置にかかる労力が削減された。</li> <li>・誤報がないことで無駄な駆けつけが減少し、労力の削減が図れている。</li> <li>・自動見守り再開機能により、電源の入忘れといったヒューマンエラーがなくなった。</li> <li>・介護機器活用の意識が高まった。</li> </ul>			

## 機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人慶成会 )  
 事業所名 ( 特別養護老人ホームグリーンヒルズ東山 )  
 サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠り SCAN NN-1310	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
平成 31 年 1 月 15 日	14 台	平成 31 年 1 月 10 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>入居者の睡眠状態を知ることは、その方の生活の質を上げるためにはとても重要なことと考える。</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>夜間の睡眠の質は、精神疾患にて内服薬を変更したときの評価としてとても重要で、この機器から得られたデータは、受診時にドクターへの情報提供としてとてもよい根拠となる。</p>			
<p><b>【機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <p>排泄介助など睡眠が浅くなったタイミングにて介入することで、安眠につなげることが出来ている。</p> <p>(職員に対する効果)</p> <p>不必要な訪室が減り、業務の負担がなくなる。</p> <p>ターミナル時の職員精神的ストレスを軽減できる。</p>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人井友会 )  
 事業所名 (特別養護老人ホームやすらぎの里)  
 サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の製品名			
超音波・赤外線コール・ポケット			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
平成 30 年 12 月 25 日	2 台	平成 30 年 12 月 25 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間ベッドから起き上がって歩行してしまうため、転倒の危険がある。</li> <li>・居室内のみ歩行できる方がトイレに行く場合、介助が必要なため。</li> </ul> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベッドからの離床検知</li> <li>・部屋からの移動を検知</li> </ul>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マットタイプのセンサーの場合、ベッドに足を下ろした時点でセンサーが鳴るが、赤外線タイプだと足を下ろす前にセンサーが鳴るので、有効に活用できた。</li> <li>・トイレ介助に間に合い、転倒の危険がなくなった。</li> </ul> <p>(職員に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポケット受信器のため、コールがあるとすぐに駆けつけることができ、対応がスムーズになった。</li> <li>・ベッドからの移動等を検知できるので、見守りが容易になった。</li> </ul>			

## 機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人長生会 )

事業所名 (特別養護老人ホーム豊仙苑)

サービス種別 (介護老人福祉施設 )

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		眠りSCAN (NN - 1310)	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
平成31年2月15日	5台	平成31年2月13日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の周辺症状として不眠や昼夜逆転の状態がある。</li> <li>・睡眠障害、覚醒、起き上がり、離床をリアルタイムでモニタリングでき、見守りに活用できる。</li> <li>・睡眠状態のデータを適切に把握し個別ケアの検討につなげることができる。</li> <li>・呼吸数、心拍数が記録されるため、体調維持に有用な情報を得ることができる。</li> </ul>			
<p><b>【機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リアルタイムでモニタリングができるため、必要時に居室に赴き必要な介助を行うことができた。</li> <li>また、ヒヤリハット等の検討の際に、そのモニタリング情報を活用することができた。</li> <li>・一人ひとりの睡眠、覚醒状態が把握でき、ケアプラン作成時に個別ケアの検討の一助となった。</li> <li>・呼吸数、心拍数が表示され、体調悪化の早期発見につながった。</li> <li>・眠りSCANの機能をご家族に説明したところ、夜間の対応に安心感を持ってもらう事ができた。</li> </ul> <p>(職員に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の睡眠、覚醒、離着床だけでなく、呼吸数、心拍数についてもリアルタイムでモニタリングできることにより、スタッフの見守りに対する精神的、身体的負担を軽減することができた。</li> </ul>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 有限会社 長者の森 )  
 事業所名 ( ショートステイ長者の森 )  
 サービス種別 ( 短期入所生活介護 )

見守り機器の製品名			
センサーマット			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
平成 31 年 1 月 31 日	1 台	平成 31 年 1 月 31 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b>            (使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>短期入所生活介護事業所は、ご利用者様が日々変わります。夜勤帯は、介護職員が 1 人体制ということもあり、認知症の方や、歩行が不安定な方、転倒・転落リスクが高いご利用者様に使用している。</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>センサー音により、訪室し「トイレに行きたい」等の要望に適切に応えている。</p>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b>            (利用者に対する効果)</p> <p>必要時、迅速な訪室が出来るため転倒・転落リスクの軽減に繋がっている。</p> <p>(職員に対する効果)</p> <p>介護職員の身体的・心理的負担の軽減。</p>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人 富岳会 )  
 事業所名 ( 富岳ダイヤモンドライフすその )  
 サービス種別 ( ユニット型介護老人福祉施設 )

見守り機器の製品名									
シルエット見守りセンサ									
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日 (契約日)	リースの契約期間						
平成31年3月26日	4台	平成31年1月18日	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">年</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">月</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">日から</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td style="text-align: center;">日まで</td> </tr> </table>	年	月	日から	年	月	日まで
年	月	日から							
年	月	日まで							
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>歩行が不安定で転倒のリスクが高いが、ナースコールにて職員を呼ぶなどの必要な行為が行えない利用者に対し、主に夜間帯に使用。</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>起き出しのタイミング、時間帯を把握し、24H シートの見直しに利用している。</p>									
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <p>ベッドからの起き出しなどの動きを早期に把握し、転倒・転落を防止できた。</p> <p>見守りセンサによる見守りを実施することにより見守り対象以外の利用者のケアが強化できる。</p> <p>効果的な見守りを行うことができ、無駄な様子確認により睡眠を妨げることがなくなった。</p> <p>起き出しのタイミングを把握することにより適時排泄の確認が行え、不快な状態を短縮できた。</p> <p>(職員に対する効果)</p> <p>見守りセンサにより夜間の見守りが強化され、勤務中のストレスが軽減された。</p> <p>効率的にケアが実施でき、利用者とのコミュニケーションに時間が割けるようになった。</p> <p>夜間の起き出しや排泄のタイミングを把握し、24H シートの見直しを行えた。</p>									

## 機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人梓友会 )  
 事業所名 ( 介護老人福祉施設みくらの里 )  
 サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

機器の種別		機器の製品名	
見守り支援システム		眠りSCAN NN-1310P	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成 31 年 1 月 31 日	3 台	平成 31 年 1 月 31 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>使用対象者は、日中の活動量また覚醒度が乏しく、あわせて、夜間の中途覚醒が多い状態である。これらの対象者に対し、眠りスキャンを使用することで覚醒や起き上がり状態を見える化することが出来、離床を早期に察知することが出来る。それにより必要時にタイムリーに訪室し、トイレ介助や見守りが出来るため、転倒予防および職員の業務効率化として活用することが出来た。</p> <p>また、ユニット会議等にて各使用対象者の巡視時間を見直し・共有することにより、覚醒されている時間に巡視することが出来るため、頻回な訪室による職員の負担も軽減することが出来た。</p>			
<p><b>【機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <p>ご利用者に違和感を与えることなく、ベッド上での動きを検知することが可能であり、新規入居者の行動パターン(就寝と起床)や睡眠パターンを把握できる。そのことにより、目が覚めているときに支援することや支援の優先順位をつけることが可能となり、ご利用者様の安心・安全・満足度の向上が図れることが期待される。</p> <p>(職員に対する効果)</p> <p>看取り介護時は、ご利用者様の様態の急変などへの対応が必要となり、職員の精神的負担が大きくなるが、本機を使用することにより効率的な介護の提供や職員の負担感の軽減が期待される。</p>			



## 機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人粹友会 )  
 事業所名 ( 介護老人福祉施設みくらの里 )  
 サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

機器の種別		機器の製品名	
見守り支援システム		離床センサー付きベッド KA-N1710F	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年1月31日	2台	平成31年1月31日	<del>                     年 月 日から                      年 月 日まで                 </del>
<p><b>【機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>使用対象者は、一人では歩行不可であるにも関わらず、歩行してしまう状態である。また、当該対象者は個室入居であるため、多床室のご入居者様よりも職員が目が行き届かない状況も多くなるため、離床センサー付きベッドによるベッドからの起き上がり、起床および入眠のタイミング等を把握し、個別のケア計画への落とし込みを実施した。</p> <p>また、生活リズムを把握することにより、訪室回数の減少に繋がり、あわせて転倒事故予防にも効果を上げることが出来た。</p>			
<p><b>【機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <p>本機の使用により、ご利用者様より正確に起き上がりや離床などの動作を検知することが可能となる。また、従来のセンサーのようにご利用者様の周辺にコードなどを設置する必要がないため、つまづきなどの危険を排除出来るため、その結果、事故等の予防が期待される。</p> <p>(職員に対する効果)</p> <p>ベッドからの離床が心配されるご利用者様には離床センサーの使用や通常以上の定期巡回などで対応する必要があるため、介護職員の不安感や負担感が増加する傾向があるが、本機を効果的に活用することにより、ご利用者様のベッド上での動作を正確に検知出来る。その結果、職員はご利用者様の動作を把握しながら業務遂行が可能となり、転倒リスク等に対する不安感や負担感を軽減することが期待される。</p>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人遠淡海会 )  
 事業所名 ( 特別養護老人ホーム神久呂の園 )  
 サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の製品名			
離床センサー ベッドコール・ケーブルタイプ			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年1月8日	8台	平成31年1月23日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症、理解力が低下した利用者8名のベッド上部に離床センサーを敷き、立ち上がりや歩行時に常時見守りが必要な利用者が起き上がったときに職員が訪室し、利用者の危険行動を察知している。</li> </ul> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・起き上がったときに鳴るコールはナースコールに連動しているので、他の利用者の対応中であっても離床したことが分かり、床センサーでは対応が間に合わない利用者の転倒リスクに対応している。</li> </ul>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・転倒、転落等によるケガや事故を予防できた。</li> <li>・利用者が自分でナースコールを押せなくても離床センサーが教えてくれるため、認知症の利用者にも有効であった。</li> </ul> <p>(職員に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が離床したことに素早く対応でき、転倒、転落等のリスクを下げられることから職員の心労が減った。</li> <li>・夜勤の時間帯は特に利用者の行動に迅速に対応でき、センサーが教えてくれる安心感がある。</li> </ul>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人 春風会 )  
 事業所名 ( あしたかホーム )  
 サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の製品名			
見守り支援システム「眠り SCAN」			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
平成 31 年 2 月 28 日	2 台	平成 31 年 2 月 28 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>ナースコールを押さずにベッドから起きようとされる、転倒リスクが高い方。          または高齢で状態変化しやすい看取り支援中の方に使用している。</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>起き上がり・離床の検知。PC のアプリを常に起動させておき、PC から通知音が鳴ったら訪室する。          看取り支援中の方に対しては脈拍や呼吸数の変動を検知するように設定することで、状態変化を早期に把握できるようにしている。</p>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・睡眠を妨げることなく安全を確保できる。転倒・転落事故の減少。</li> <li>・看取り支援時のバイタルサインの変化を早期に発見できる。</li> </ul> <p>(職員に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切なタイミングで訪室でき、巡視回数の減少と介護士の身体的・精神的負担の軽減につながる。巡視回数が適正化できるため妊娠中の職員も対応できる。</li> <li>・センサーのつけ忘れが無くなる。ただし、PC の専用アプリを起動させておく必要がある。</li> <li>・看取り支援中の利用者の変化を把握する手掛かりになり、オンコールや家族連絡の必要性を判断する材料の一つになる。</li> <li>・新型のベッドで使用する場合は電源コードをベッドに直接つなげることができるため配線が減り、破損させるリスクが軽減する。</li> </ul>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人 春風会 )

事業所名 ( ニューあしたかホーム )

サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の製品名			
見守り支援システム「眠り SCAN」			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
平成 31 年 2 月 28 日	3 台	平成 31 年 2 月 28 日 /	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>ナースコールを押さずにベッドから起きようとされる、転倒リスクが高い方。 または高齢で状態変化しやすい看取り支援中の方に使用している。</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>起き上がり・離床の検知。PC 用アプリを常に起動させておき、PC から通知音が鳴ったら訪室する。 看取り支援中の方に対しては脈拍や呼吸数の変動を検知するように設定することで、状態変化を早期に把握できるようにしている。</p>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・睡眠を妨げることなく安全を確保できる。転倒・転落事故の減少。</li> <li>・看取り支援時のバイタルサインの変化を早期に発見できる。</li> </ul> <p>(職員に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切なタイミングで訪室でき、巡視回数の減少と介護士の身体的・精神的負担の軽減につながる。巡視回数が適正化できるため妊娠中の職員も対応できる。</li> <li>・センサーのつけ忘れが無くなる。ただし、PC の専用アプリを起動させておく必要がある。</li> <li>・看取り支援中の利用者の変化を把握する手掛かりになり、オンコールや家族連絡の必要性を判断する材料の一つになる。</li> <li>・新型のベッドで使用する場合は電源コードをベッドに直接つなげることができるため配線が減り、破損させるリスクが軽減する。</li> </ul>			

## 見守り機器導入効果報告書

法人名 ( 社会福祉法人 春風会 )  
 事業所名 ( プレーグあしたか )  
 サービス種別 ( 介護老人福祉施設 )

見守り機器の製品名			
見守り支援システム「眠り SCAN」			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
平成 31 年 2 月 28 日	3 台	平成 31 年 2 月 28 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p><b>【見守り機器の使用状況】</b></p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>ナースコールを押さずにベッドから起きようとされる、転倒リスクが高い方。          または高齢で状態変化しやすい看取り支援中の方に使用している。</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>起き上がり・離床の検知。PC 用ソフトを常に起動させておき、PC から通知音が鳴ったら訪室する。          看取り支援中の方に対しては脈拍や呼吸数の変動を検知するように設定することで、状態変化を早期に把握できるようにしている。</p>			
<p><b>【見守り機器の導入効果】</b></p> <p>(利用者に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>起き上がり後に作動する為、入眠を妨げることなく訪室でき、転倒・転落の予防ができる。PC で一括管理ができ、記録も残る為入眠のパターンが周知出来る。ただ、反応が良いせいか御作動もある為過信出来ないことがある。</li> <li>看取り支援中の方の状態変化を検知し、ご家族が看取りの場に間に合うよう連絡することができた。脈拍・呼吸の変化が検知され、状態変化を迅速に知ることができ、記録に残る為記録も正確な時間で記載が出来た。</li> </ul> <p>(職員に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ユニット型の為、夜間は戸を閉めており入眠パターンを明確に確認することができなかったが、導入によりご利用者様の入眠パターンの把握ができた。</li> <li>看取り支援中の利用者の状態変化を把握する手掛かりになり、夜勤帯など職員が少ない時間帯での精神的負担が軽減した。</li> </ul>			